

ふるさと小野町会
ふれあい通信

思い出

三町 和子

(槻ノ木内出身・東京支部)



娘が小さい頃、小野新町小学校に連れて行ったことがあります。

そこで遊んでいた男の子におばさんこの小学校卒業したんだよ。」とずっと驚きとやや疑いの目を向け「えっっ?」じゃ校歌歌える?」と返してきました。

私はこの男の子の、校歌が歌えたら本物だということの機転に感心しつつも、20年以上歌ったことのない校歌を歌う羽目になりました。一瞬不安を感じましたが、不思議なくらい

ずっと口をついて出てきたのが、「仰げば東矢大臣ゆるがぬ姿鏡とし」と、小学6年の時に新しく創られた校歌でした。

件の男の子は「ほんとだ」と、疑いは晴れたという表情でした。

6年生の時に新たに創られた校歌。わずか一年しか歌っていないかった校歌ですがそれを口ずさむことができたのです。

黒光りする木造だった当時の校舎もまもなく鉄筋になり、唯一正門の石柱だけが当時の面影を残している中、この校歌がずっと歌われていると思うと、深い愛着を覚えます。

ちなみにこの原稿を書くにあたり小学校のホームページを覗いたら、伴奏を聞くことができました。思わず大きな声で歌っていました。

今私たち夫婦は、第二の人生を小野町で暮らすように時間を分けては足を運んでいます。

東京育ちの夫は私以上に小野町の自然や野菜作りに夢中です。

今度いつ帰ろうかとカレンダーとにらめっこをしているところです。

厚生労働省
「平成21年度厚生労働行政モニター」
募集のお知らせ

厚生労働省では、福祉・医療・年金、働く環境の整備や職業の安定など、生活に密着している厚生労働行政について、広く皆さんからご意見をいただく「厚生労働行政モニター」を募集しています。

依頼期間は平成21年4月1日から平成22年3月31日までの1年間を予定しており、仕事の内容や応募資格は次のとおりです。

【主な仕事の内容】

- ①厚生労働省が担当する政策（テーマ自由）についての具体的なご意見やご要望（随時）
- ②厚生労働省から示す行政課題についてのご意見やご提言
- ③厚生労働省から依頼するアンケート調査への回答

【応募資格】

20歳（平成21年4月1日現在）以上の日本国民。ただし、国会議員及び地方公共団体の議会議員、常勤の国家公務員及び地方公務員並びに過去3年間に厚生労働行政モニターを経験した方を除きます。

【謝礼金】

報告書1件（800字程度）につき2,000円（予定）

【応募方法】

厚生労働省大臣官房総務課広報室厚生労働行政モニター担当まで、次のいずれかの方法でご応募ください。

①はがき

〒100-8916（住所不要）

②FAX

03-3595-2394

③メール

ホームページから専用入力フォームで

【記載事項】

氏名（ふりがな）・性別・生年月日・年齢・住所（郵便番号）・電話番号・職種区分・具体的な職種・子育て中の方はその旨（任意）・勤務先等の名称・役職名・電話番号・過去3年の各種モニター経験の有無・モニターを知ったきっかけ・応募の抱負（1000字程度）

※職種区分

▽自営業主・家族従事者

（自営業主、開業医師、弁護士、会計士、作家などの自由業及び家族従業員）

▽管理・専門技術職

（会社団体役員、管理職、専門技術的知識（教育、医学、法律、学芸など）を要する職種）

▽事務職

（事務的職種）

▽販売・サービス・労務職

（販売、サービス、運輸通信、生産工程などの職種）

▽主婦（夫）

（自分の家で主に炊事や育児をし、職業を持たない者）

▽無職

（学生、年金生活者、金利生活者など職業を持たない者）

【募集期間】

平成21年1月5日～16日

（当日消印有効）

選考結果は、モニターになっていた方へのみ3月中旬までにお知らせします。

◆問い合わせ

厚生労働省大臣官房総務課広報室厚生労働行政モニター担当
03-5253-1111